

正しく知る、準備する

被害を受ける前に 風水害対策を

夏から秋にかけて、日本各地で集中豪雨や台風などにより甚大な被害をもたらすケースが多数発生しています。必要な知識・準備など、被害を受ける前に行うべき、さまざまな対策を紹介します。

平成25年10月に起きた豪雨



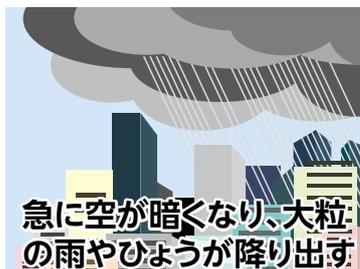
北原台
3丁目付近



南鳩ヶ谷7丁目付近

まずは知ること

集中豪雨などの災害はどんなときに起こるのでしょうか。そして、どのように避難をすればよいのでしょうか。いざというとき正しく行動するために、まずは知ることが大切です。



こんなときは
要注意!

集中豪雨や竜巻の
前兆現象



市役所、支所、公民館などで配布している「川口市洪水ハザードマップ」やスマートフォン上の「川口市ハザードマップアプリ」を参考に、避難所、避難方法、危険箇所などを家族で確認しておきましょう。

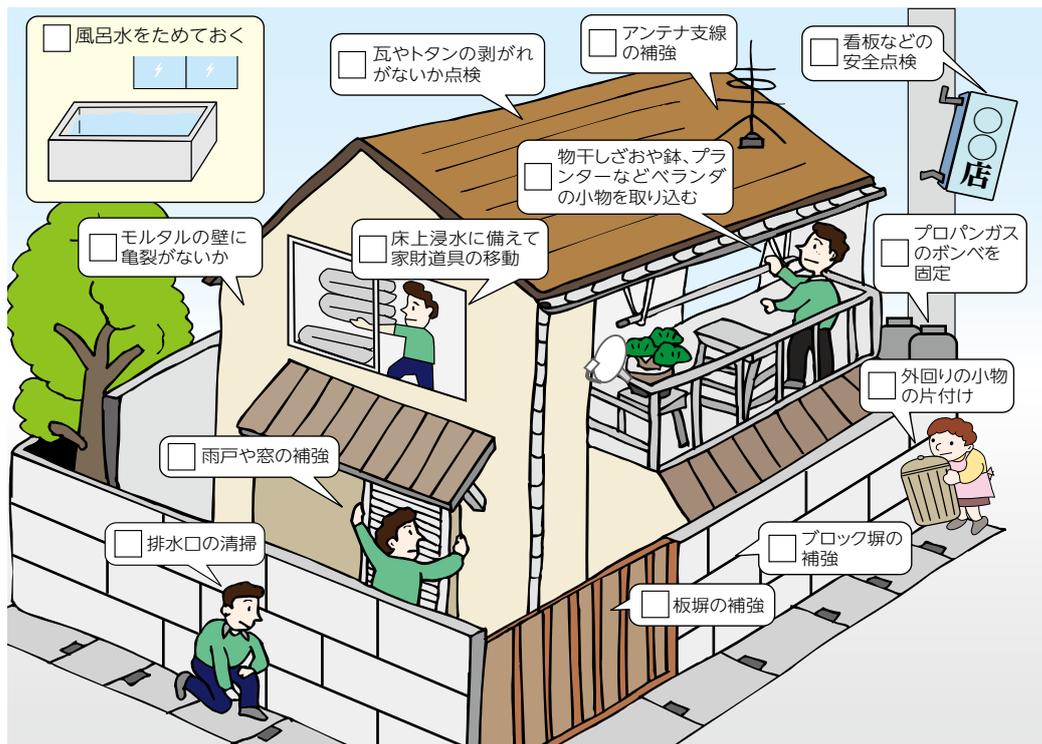


避難方法や
危険箇所の確認

事前の準備 ~☑チェック~

被害を最小限にするために、家の中や周囲をしっかりと点検し、災害に備えましょう。

- 停電に備えて電池の予備の補充 (ろうそくは使わない)
- 緊急避難に備えて非常持出品の点検
- 車両が浸水しないように注意
特に地下からは移動する
- 納屋や物置などに置いてある危険物の漏れ出し防止



情報を集める

迫りくる災害の状況は刻一刻と変化します。防災情報を得るためにどのような媒体があるか、あらかじめ把握しておきましょう。

■ メールで

- ◆川口市防災気象メール
- ◆きらり川口情報メール

※きらり川口情報メールは防災行政無線の放送内容をお知らせします。

<登録方法>

- ①下記のアドレスに空メールを送信
 [川口市防災気象メール] kawaguchi@bousai-mail.jp
 [きらり川口情報メール] kawaguchi-mail@sg-m.jp
- ②返信されてきた登録用ホームページにアクセス
- ③画面の内容に従い登録または変更

※迷惑メールを受信拒否している場合などは、登録できないことがあります。
 ※メールの登録・情報利用料は無料、受信料は自己負担となります。

情報の種類 (川口市防災気象メール)

気象警報	埼玉県南中部での大雨警報や洪水警報
地震情報	埼玉県と東京都内で発生した震度4以上の地震
竜巻情報	竜巻などの激しい突風が発生するおそれがある場合
緊急情報	災害時または災害の発生するおそれがある場合
天気予報	配信確認を兼ねての川口市の週間天気予報

■ ラジオで

◆85.6MHz [FM Kawaguchi]

6月29日、FMコミュニティ川口株式会社と市で災害時の緊急放送に関する協定を締結しました。災害時に「FM Kawaguchi」で災害情報と防災情報が放送されます。

■ 電話、インターネットで

◆防災行政無線無料テレホンサービス

市の防災行政無線の放送内容を電話で確認できます。

☎0800-800-4344 (通話料無料)

◆気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/>

◆川口市気象情報 <http://www.micosfit.jp/kawaguchi/>



■ テレビで

チャンネルをテレビ埼玉(3ch)、J:COM (11ch、ご加入のかた)に合わせ、リモコンの「d」ボタンを押すと、川口市災害情報を見ることができます。

※データ放送受信のため必要な設定はテレビの説明書などをご覧ください。



■ スマートフォンで

◆川口市ハザードマップアプリ

避難所情報のほか、端末のカメラで表示される実際の風景に浸水深などの防災情報を重ね合わせた画像を確認できます。

QRコードか市ホームページにアクセスの上、アプリをインストールしてください。



FM Kawaguchiとは・・・

地域に密着した情報を提供するコミュニティ放送局です。普段はまちの情報や行政情報、音楽番組などを放送しています。

危険を回避し、速やかに避難を

警報・注意報などの情報や雨の様子、周辺の状況を把握し、適切な判断と行動ができるようにしましょう。

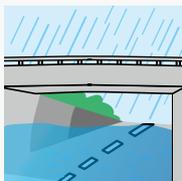
こんな場所は特に危険

動きやすい服装、複数人で避難



河川

氾濫の危険性がありますので、近寄らないようにしましょう。



地面より低い道は通らない

立体交差する道路で、路面の高さが前後と比べて低くなっている道(アンダーパス)や、歩行用の地下道路は、冠水の危険性があります。



地下室・半地下家屋

地下室や半地下家屋を設置している建物や道路より低い土地にある建物は、浸水被害が増加する傾向にあります。土のうを準備しましょう。



冠水している道路は危険

冠水している道路は、マンホールや側溝のふたが外れて転落する可能性があります。

安全な場所に避難



近くの頑丈な建物の2階など、できるだけ安全なところに避難しましょう。

※避難行動要支援者制度に登録されているかたで、取りに来られないかたには、お届けします。なお、降雨前の対応となります。

施設名	住所	電話
1 横曽根消防分署	西川口 3-18-1	048-251-3300
2 南平消防分署	新井町 17-20	048-222-5818
3 安行消防分署	安行領家 968	048-296-1110
4 北消防署消防課(旧芝消防分署)	芝下 2-1-1	048-261-5952
5 戸塚消防分署	戸塚 3-13-16	048-296-5567
6 神根消防分署	神戸 34	048-282-3238
7 鳩ヶ谷消防分署	坂下町 4-3-14	048-281-0119

- ① 上記の消防分署へ連絡の上、受け取りに来てください。
- ② 原則として戸建て住宅や小規模アパートを対象に一世帯あたり10袋程度を限度として提供します。
- ③ 警戒体制のときは提供できない場合があります。事前に準備してください。
- ④ 使用済みの土のうは、再利用または自己処分をお願いします。



「土のう」無償提供

問い合わせ…防災課 ☎048-242-6358 FAX048-281-5765